

# OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



2年前イギリスを訪れた時の写真

## プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 山下 瑠夏  
所属 (School) 地域保健学域 看護学類  
学年 (Grade) 1年

留学先 (Name of overseas institution)  
Concord International  
留学期間 (study abroad period)  
2021/2/8~2021/2/12

記入日 (Date) 2021/2/12

## 留学レポート Study Abroad Report

### ・参加した理由

本来はアメリカに短期留学をする予定でしたが、Covid-19の感染拡大を受け渡航が困難となったため、オンライン留学に参加しました。これまでイギリスとオーストラリアでのホームステイ経験があり、現地で学ぶ楽しさを知っていたので最初はオンライン留学に魅力を感じていませんでしたが、私の参加したプログラムでは受講期間を自分で設定できたことや、留学のように準備がいない便利さに惹かれ参加することに決めました。

### ・授業について

授業は1日3時間で、先生が1名と学生が3名という少人数の形式で行われていました。政治や経済、医療についての語彙を習ったり、それぞれの国の社会の様子をディスカッションすることが多かったです。学生のなかには、サウジアラビアから参加していた学生もいたため、普段はなかなか目にする事のない国の様子や、サウジアラビア訛りの英語を聞くこともできました。あまり堅苦しい授業ではなく、先生が学生を笑わせる楽しい授業だったように感じます。時折インターネットの接続が不安定で離脱してしまう学生がいたり、発言が聞き取れなかったりすることもありましたが、そのようなハプニングもみんなが柔軟に対応して笑いに変えていました。

### ・感想

私は期間を1週間に設定して参加したので、言語を習得するというよりは感覚を思い出すことしかできませんでした。今年はほとんど大学に登校できなかったことから、学生同士で意見を交わすことが非常に少なかったと思います。海外に行けないストレスもありましたが、オンラインで他国の学生と積極的に会話することが本当に楽しかったです。また、日本ではアメリカ英語が基本とされているため、イギリス英語を聞く機会はほとんどないように思います。個人的にイギリス英語が好きなのもあり、イギリスの語学学校を選択して本当に良かったと感じます。TOEICなどのテストでは、様々な国籍の人が Speaker となって問題の会話文を読むことがあるのでそれらの問題に慣れるという意味でもいい練習になるのではないかと思います。90分と90分の授業の間には30分の休憩があり、休憩が終わってもう一度 ZOOM に集まるときには必ず全員がココアやコーヒーを持って乾杯することが恒例になっていました。このような行動は日本ではあまり見られないと思いますが、そういった少々の行動を見ても文化の違いを感じられました。定刻になっても授業が始まらないこともあり少し心配になることもありましたが、時間にそれほど厳しくないことも日本にはあまり感じられないことなので少し懐かしく感じられました。

看護学類では、2年次以降の留学は短期でも厳しいことを先生から伝えられ非常に落胆していました。まだ海外に行けなかった悔しさは消えませんが、ZOOMを通して他国の学生と活発なコミュニケーションを図ることができたのは本当に良い経験だと感じます。これからは専門科目の学習が本格化していきますが、これまでに体得した英語の知識や感覚を忘れることがないように、このような方法を通して学び続けたいと思います。

